は進年太閤管職行時長川憩支・急いであた封浦事務県大長・急いであた封浦事務県大長

で正式に任命すること」なり、 を見るに至り官制の公布を待 を見るに至り官制の公布を待 は氏に入院

廿一、二日頃臨時本會議に上程

つた

關東局總長

条件は全部でサ六件に達し之 ことゝなる見込みである 原案確り可決されたが御諮詢 時本會調を開き上程可決する 原案で関審を委員會で政府 あり、結局二十一、二日頃臨 明する諸官劇案は十四日の福 會觀に上程することは困難で

到滿事務局次長は

定することへ

日五十月二十 日世 文本 会計 保証 17 A A

滿洲

の金本

口満兩國經濟會議を開 題目だけでなく今後は親善を實際化 作を第



に於て開新大使が満洲側に對する決意と抱負について述べた要皆は

各閣僚と聽蹤の結果對端國策につき意見の一致を見たが從來の對滿國策は推洲國が建國匆(東京國通)南駐補大使は十四日正午首相官邸に於る午餐會に臨み、散會後晚田首相以下 を第一義としてこれによって日満兩國の發達を期せんとす氣を思はせたものであるが南新任旺前大使の抱護する野補策は平和工作べのこととて匪賊の討伐を始め國內秩序の維持等兎角殺伐な空 るものでこれは副期的なものとして最も注目されるところである即ち各閣僚との會見

米國側体

會案より

會談

南大使閣僚間に意見

数日中に各方面の参加者に正 数日中に各方面の参加者に正 を連ねて出版すること」なつ を連ねて出版すること」なつ を連ねて出版すること」なつ を連ねて出版すること」なつ を連ねて出版すること」なつ を連ねて出版すること」なつ を連ねて出版すること」なっ をはため、

「ある。

開發に開査を為する。 変は大體安 変は大體安 変は大體安 がに注目す。

と言ふにあつて更に右倉見に於て日浦經濟會議に就ては高橋陵相より 日蒲県國商工會職所を動員して開催し方針が定つて居るからこれに從つて善處して行く方針である のを設けて日満兩國民の利害が一致する様につとめねばならぬと思ふ、 親善を事實の上に現はして行く考へである。其にはどうしても平和工作を主眼として臨まねばなら へるそのために今後は經濟方面の設達に留意する必要があると思ふ、 ある、其にはどうしても平和工作を主眼として臨まねばならぬ從来の様に日満親善が題目だけではいけないから今後は日満 仍つてこの際日満經濟會議といふやうなも 尚属防の問題は日補職定書によつて に持越するのと見られたが、 職政府の巧みな斡旋に、日米 関政府の巧みな斡旋に、日米

と考

經濟合議を開くことが望し 町田商相は兩國共商工會議所は 民間のものだけであるからこの外に なつた模様である いと思ふとの意見開陳があり 根本方針に於て一致を見たので具體的のことは更に研究の上決 兩國官廳方面を網羅して日滿

在滿機構改革原案 樞府審査委員會を通過す

を續けた結果原案を承認した政府側全部の退席を求め審議 長以下は乗務の際は操機役 調入の要ある故近く不便を 難けるため動命制定の方針 である 間 護兵司令官警務部長兼任 は如何なる事情か は如何なる事情か もものでない

学員協議し 学員協議し

質疑應答內容

員會に於ける質疑應答

要あり、暫定的と諒解され

しきを期すべししまなり に人の和を調りその運用宜,政府は本官制資施に割り特 會談及日期會商の經過を報告を述べ、文で農田外相が豫備 今後の對策を説明して正

して情報するに決した、若し で山本代表は勝関単権を中止 で山本代表は勝関単権を中止 大會宣言を可決し別観き機政部新 と決定可決計制なる具体的辦法は 中央政治會議で収定めること と決定して正午散智した午协 と決定して正午散智した午协 上決定して正午散智した午协 上表記言を可決し職事を終す 大會宣言を可決し職事を終す

無配に 知本代表傍觀と

會議續行

の事質観察には一に今大路へ登せる穏められた養原東通。

官制公布を俟ち正式任命

然英國に踏み止る方針と履らな英國に踏み止る方針と履られている。 開催期決定 五全大會 大會第五日 0)

(南京十四日登頭通)第五日目の元中全大會は久し振りに 蔣介石氏も出席し十四日午前 九時より第四次本會調を開き 各審査委員會からの提案十七 作を一篇千里に穏のみにした 使主席園の提出せる今期の最 大會の開催期日の件を一程 一、五全大會開催期日を民國 一、五全大會開催期日を民國 三七年以後五ヶ年の英建艦 示し日本に同様四示を以後五ヶ年の英建艦計 ン十四日酸國通り

へて居るが将来事情の變化 の制度以外今方鉄無いと考 の制度以外今方鉄無いと考

問 對稱事務局總裁は陸軍大 臣競務とあるが文官なる事 務局機裁は機備役編入の要 たきや 企業長官 陸軍大臣の總裁集

國民大會の奉行期日は五

防禦的艦 意見接近す 山本チ ヤツトフィ

一、日本政府の海軍へ備約等

備交渉は米臓さへ問題がなければ十二月二十日前後までに は休舎に入り明年三月頃再開 する道交渉は休止されること シ日本代表部に回溯すること と云ふ根本方針に於て意見一 と云ふ根本方針に於て意見一

と、云つて、

一部方、物東とりも一時間以上

二九四五

建艦計畫 意向聽取後 たが、スタン 三國代表會見

十四日正午過ぎス 物別れ

絶に決定せるた

いきてゐるよ!

たが、いま話した女、何時の間におや、おや、気がつかなかつ ては、時々笑ひ鞭をあげてるた いたので、 それで ロンドン見をは かしながら、

男が、メンス様のほうへ限をや でも、大急ぎで用作をすまして 光視の対 ツェーム氏夫妻と、麝世 と、館ひあつたテー

の上、日本政府家を提示すの上、日本政府家を提示するの上、日本政府家とに就では明年後

ではらい

ほう、あの太つちよの

取つてるた彼と

云った。

松京 町ダイマヤ 1 に反轉

たのだが米國代表

貝任を日本

である、然して米國代表部では いと温硬能度を表明した譯で いと温硬能度を表明した譯で 日本政府が一九三五年に入つ てから會談を観行出來るやう 新しい基礎に基いて對策を出 すかどうか確める方針だ、會 して居るが、何れにせよ休會 おの酸薬通告を以て養備會談 の正式打切りの口ばとするこ の正式打切りの口ばとするこ 強備會談を再開のため其日 て置くべきことを提議した

極端な恐怖振りを示したので となるとなる。 を表したのでは、 を示したので

で全面的に日本の責任を是非共の責任を是非共

サ三日特に ちつた結果、 あった結果、

ック首相を訪問 デヴィス代表が イス代表が

府にも駆印象を開 は、顔る評判が原 は、顔る評判が原





場 所 大經路民政部附近目費の場所店 舗 事 務 所 向 新築貸家 領事前前

全然位 日滿通

位に直し日本と

てるる

【東京関通】満洲に對す

照 中の新安東省公署電局者に對 中の新安東省公署電局は無論 はられるので省電局は無論 直ちに實行に移されるといふ 可能性が大きくなり一般官民 の本調売園に新する場合といる の本調売園に新する期待を一

【新義州國通】新義州駐在民 「成領事長任者は金祖惠氏が二 十日前任京城總領事館在勤領 事で大正十三年慶大理財科の 出身である

領事更迭

た意味の建物だった。 総断者はた意味の建物だった。 タラブといつ りに使つて 本格的にちかひものだった。 のたといふ大森道の金持ちで その髪飾なり無分なりが

なが、かたりにない化粧を は、先刻から、ひとりの洋装の食家の、目立たない一隅の雕 で、ジャズの着と笑ひ聴と、シーではにはかに賑やかになってき

展子だった。

ちや大連ひだよ 受ひながら、用途の戦兢

かないかだ。本教あたりと思ったと 振赞東京六一三三六

原忠三郎商店

断然有利な

限りある人生

東京村科 安坂新京支店 東京村科 安坂新京支店

支那饅頭屋

東三條海二十番地支那般明果 大野を観楽逃走した、 国出に 人野を観楽逃走した、 国出に 人野を観楽逃走した、 国出に 人野を観楽逃走した、 国出に 人野を観楽逃走した、 国出に 人野を観楽逃走した、 国出に

井戸掘り

所長に片山

國都にほこる內容を

完備

新京観光をは間地一幣の日 に陶家屯、大屯、孟家屯など 営 地居智民によつて要望されて でもよからうとの意棚で目下 地居智民によつて要望されて でもよからうとの意棚で目下 地の常町小學校窓家は分数塩を 麗を見るものとして、この際 の 電気が、地方事務所側でも既 痛餓本社に申請中で、結局来 に公費財政二萬圓にも薄する 年度から資限を容れて獨立し と ので目下 はいからりとの意棚で目下 を合すれば今後更に相當の酸 の ので目下 といるが、地方事務所側でも既 痛餓本社に申請中で、結局来 に公費財政二萬圓にも薄する 年度から資限されるもやうで 満鐵本社に申請中

とになつてゐる を の他難件をも附議決定する の他難件をも附議決定する

P附議決定するこ

一行を捕へた脚賊は蟲に淅江 イションをまき起して居る、 ので蟷螂外人間に一大センセ

社では副領事ゼンキン氏を無湯 報告に接し南京米國總領事館 報告に接し南京米國總領事館

局から受取りに來る 捕するにいたらなかつた 常任委員會

一時三十分から地方事務所長 迫つたので、これが落成式そ の他に關し、來る十七日午後

ましやかに咲く如く

山玲子

ほんとに私はられしいないんとに私はしあはせだ

白菊小學校募集—

合は開かれぬ

我等の學校

有馬千坊子

れをあらはさ

木玲子

たかいにほび

學校の右は

世界学校の第一回總會 東洋体協第一回 は、憲法本則決定をはじめ、 ・東京國通)東洋体協第一回 は、憲法本則決定をはじめ、 ・東京國通)東洋体協第一回 は、憲法本則決定をはじめ、 ・東京國通)東洋体協第一回 は、憲法本則決定をはじめ、 ・東京國通)東洋体協第一回 は、憲法本則決定をはじめ、 ・東京國通)東洋体協第一回 は、憲法本則決定をはじめ、 ・ 大の諸重要事項を決定した。 ・ 大の音を表した。 ・

その名にみなみな

日菊めでたし

ひそかにクシャミの出る薬を

の若丸組ちやんは去年扇芳

らへ開業した當時か

嗅かせ、ク

あやかつて

鶴來滋子

しい名前の

つばな生徒に

忠徳塔の

をあひて

そひえてる

化に止まること三年、匪賊の一【春天順通】東邊道の僻地通

室内奉天に凱旋

t

て、白薬のやうな清い界 元氣にゆかいに座ひませう 僕等の白菊小學校

台灣サ

廉賣會

开

郵中便完通

岩

間

會

°石

りもつと美しい 女鬼塚和

四年 長 沼 義 母 みな手と手をばとりあひ

(一) うれし我等の白菊校 かほりも高く清らかに 関都の花と咲きいでぬ ごご) うれし我等の白菊校 更子のみたましづまれる 忠媚格をあふざ見る

長四義信のサラリーマンなんかあたしたとがよやかん たら首が飛ぶ、はかない壽命 があるといふや かるるといふや 上へと機嫌無機とり、間違つ れが、上

日

限

主

催

台灣珊瑚聯合組合

十五日の最低氣溫 十四度九 11-四10 皆様の薬局 鼓

電五三九五

(二) 忠靈裕のもとにたつ わがしら菊小學校 みなほがらかに みなほがらかに

(一)講洲首都の新京に 其の名の通りきれいです其の名の通りきれいです 四年 しら菊、わがし

(11) そばには高く忠靈塔 南今を見れば西公園 皆でりつばにいたしませ

新京三笠町三丁目九番地

薄作製

專

皆で光を出しませら 若丸といふ彼は曙に

かの白菊の花のごと かの白菊の花のごと

色は赤色

三階づくりの

はじめて生れ

らひの大きさであります相談 ておんなじ名をつけたのち ᇤ







菓 店 7 始 3/ 致シ マス。

一部は小水水 打印配

台灣サンゴ

牧師

西部線ソ聯學校

近く閉鎖

子

解任廣告

教行氏は新京支店調察のため 本菜、緑丘が満環時代に長春 市場地草側に力を致した一人 であり裏知が多いので十四日 支援東扇芳亭へ友人知己新聞 場係等十余名を招待同行の重 新市街憲兵分隊 新は四〇二〇番である 新は四〇二〇番である

中央通り郵便局前岩間商會に 於る合理サンゴ宣傳費出しは 値段が安い上に品物が確實であると言ふので贈答用に裏ばれ大好評を博して居るが館々

銀相塲

間を求めた 置を求めた

於て第二回建會を開催し、 無法の修正、付則並に競技 上の諸問題を協議決定する 事 間備される第二回總會を記念 すべく比島より數十名の選手 を派遣し東京に於て日比對抗 を派遣し東京に於て日比對抗

内密で使用

日の出を拜する

つどひ

新京署で徹底的に調査

新京早起會午前七時十分 (新京日出時刻七時七分) (新京日出時刻七時七分)

みななか

きましたら迅速に係員をお伺ひ致させます洋式帳簿の御注文は迷はずに専門の當店へ

お電話を頂

選の童話

表出寺の『東京園道』 泉岳寺の『東京園道』

> 我が白菊小學校 新穀屯にそびえたら仲ひ行く都新京の 更につとめて築きあげん 排洲一の単校に 衣等 生徒 は げみたち 来きて今は開けたり 阿部宗武 小岩井長雄

970

白菊 わが白菊校

道

五拾人様迄

新京東二條通四九

電話五五五二番

食

洋

御

料

理

な

7

立派に立つた我が単校 なみんなで仲よく夢ひまあょうれしいなうれしいなっれしい 新京大網路四 新京大網路四

本厚生株式會社 新京支部 新京支部

なみんなで仲よく夢ひま 昭九年十二月十五日

右ノ者昭和九年十二月十四日 十月等ノ鵬係無之故ニ諸会仕 候他

(1) 忠寰将を前にして 立憲に出来た我が単校 名も美しい自鳴校

元計員喜多村榮 點萬 サ鍋御御(富座) 久

忘 是 非

赤玉カフエー西横入る元なべよし新京三笠町一丁目十四ノ

勉

强 鐰 致 ~ ま・特 ナに 並一品料理

增 御 披 内は大鼓の寄せた機に、作めき 限し見過ざっとするのだから、

個ケ橋、仕切りなんて、即には

歴之的ならよかつべえ

「うめえ野へ気がついたぞツ!

泉部片屋

「ふん、だがあいつは相撲は収

(名綱は……)と世話人に聞いての

たら(何んでもかまわねえ。)と

権を観の語が融ぶるの

44

亦见

町

面

上田

校学公

可里声

『成る世』さらだっせる――い

窓の間に振く助、舵と助の呼降

たが、概之助の概を続は呆然とや

馬尺

好にひろがつていつた。配も

ツ立つた盛だる

名を聞ぐと見物は五に顔を見合せ

程を採みくしゃにして死んである

四九 版新江

行友李風階作

い、概が助。何むぞ

八宗

牧友辛日 引西曜

NACONO NACONO NACONO NACONO NACONA

近月相撲と 「凝野脳奴、何んて驚み他がね」 だの四海戦を出せ ヘツ、四神酸でどうなるもん 鈴木彦次郎 いされた

言つたら大戦なものだる 化話人は いきり立つた見場が勝手なこと 「ウンニャ、裏肌田の狐山が手 では、一とうく、土俵に押上げられてで、一とうく、土俵に押上げられて ・ 製品にいたかる様に寄り彩まつけして、しきりにあやまつてある。 て、似ち概になく描込を付けるし 大製な人気だっ 肥之助はと見ると、 事を飾った いってくんろーク。こ

停滞すべし舊態を守るが吉五黄の人 運搬塞りて精事

●九紫の人 不平不満の念を申と庚と癸が吉 進ま以が安全恣難病厄注意 七赤の人 不安の念に要は

がでおつべせば、それでいっこん

"なみに、 大丈夫たツ お前の

常工電力口吹いてをきながら、離し 肥之助、泣きらだ――の飲品な「やれ、何んたらこんだ……。」「でも、酸は私常に――の」

の際に取りたいのは人情である

●一白の人 萬事監實に企つれば競艇す短氣を起せば凶 内と丁と寅が吉 一二點の人 標々しき行動は 意外の失敗を招くことあり 壬と子と丑が吉 て行詰りを生ぜぬ用心肝婆



院長 醫學博士

吉

田

(田中ビル二階三階)

慶堡 書

だし、果然と立ちすくんであるを 上と、果然と立ちすくんであるを であるを の間に立つた行司は電配を集 株にむくくと終上った総数は版 がその今にも泣き出しさらな館の 子供つぼこの十九と聞いば無理も ない。網があの泣き路も間の様な ない。網があの泣き路も間の様な 優等清酒

電話調整

◇三吉馬子唄は繪物語の小 が開始なのは第三の「物し が効果的なのは第三の「物し が効果的なのは第三の「物し が対果的なのは第三の「物し が対果的なのは第三の「物し が対果的なのは第三の「物し

任診午後二時ョリ午後五時

午前入時ョリ午後二時 午後六時ョリ午後八時

新京 室

町

T

目

電 話 五二 九力

開

電

開

年末年始の御贈答品特價提供羽根布備の元直地元の山本

吉野町一丁目滑防殿横入

地爱看護婦會

ドーブ 用 盛記スト プ

灰 白

皆様の

都香で

!!

室

賣一袋にても配達申上ます は命用御

忘年會で

新京出張所

電

六三〇五番 吉野町一丁目 軒

開 通 森 自 轉 由 轉車商會

六二二五番 組元 山本羽根布團店

叮洗 40

會神 席自理科

三三町と丁目

御一人前五圓以上
《如料理……大學の順會の獨崇在 杏

鏡 眼



型行流新最

三馬吸

ポッ 理料

水タキミチリ

滋養豊富な

算盤に合

\$

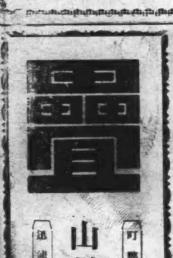
T

御宴會は破格のお勉め御子人前二圓の桁ハズレ 食道樂とごろき 電話三九三六番

お口に合ふて

叮啷にお届け致します 受 先づ弊店 滿足 答品の !! 計 話 電 四五八三 九五七六 中 京新 店 時 通橋本田

▼十二月十一日より卅日まで



77 · 18 逐 山村疊製作所 總領 西

帽 仕 立料金は二 三日以内で調製 子 専門調製 店 開 店



歲末上 装實 身 具石 ●御買上金五圓毎に抽籤券 專門 岩間 南倉海部中央通郵便局前 額 第2 な し 大 賣 利用を顧び御路答用に 進星・

答

贈



范 ▲ <u>您</u> 回上回

上海倫敦向 上海和育向 上海和育向 上海和育向

大日本継承株式會社の経営に、作業開給は例年三月初旬一、作業開給は例年三月初旬一、作業開給は例年三月初旬一、作業及員は満人三〇〇絵

天日製鹽出

第三回 第三回 4 大連金砂票 9 1250 3 1250 3 1250 3 1250 3 1250 3 1250 3 1250 4 大連上海向 10160 10160 10160 10160 10160 10160 10160 10160

込み選挙 株町 人元東京 接 大元東京 接 大元東京 接 大元東京 と 変

さ方のために投資案

嚴頭の處女

在泰國治:澤村貞二米村貞二米 本都北京 一条 大郎 -- 近 祭 里

子子子

水龍 八口 保新

澄太 干部

福本 設 券

雨 格 格

倉川 手正 代二

主 旗

哲妻由犯子… 石川 秀地 東北總之助:高 木 永一

局橋悠院

簡易

DATABLE ARRAGE 万洋登和 arr -Btd - OMOI B MA

仲賣 介買

電話

新京キネ

十五日より

前會教光金四五曲條一東京新社 成 萬

家屋

京鐵路

(四)

の推出に本路第三〇車哈嗣 「大込を強烈せられ拉濱線器 にありては計線行一一七車 市合計一三車の新站押出を 東合計一三車の新站押出を 東合計一三車の新站押出を 見るべく率吉模優に於ては 見るべく率吉模優に於ては 見るでは、取の積出旺盛にし て本路着三〇車哈局着三八車 合計五八車の競陽鎖入込を 査定せられ北鮮線設にあり では見る可きものなく瞬們 入込僅かに六車の鞭想なり 荷動計勢上述の如く管内所 荷動計等上述の如く管内所 では見る可きものなく瞬們 入込僅かに六車の鞭想なり

となり新京経由社線でに対す回線車の社線直通は至維車回流を要する爲め管内よ車時間に有蓋車二〇車の空間のは一個では、大きなのででは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きない 仰ぎ薪亰押出四三車とし 寒の汲路利用及迎車一三車をしては社線より入込三〇亩 れ僅かに二六車の荷繰との批模杆混保大豆の出貨の配模杆混保大豆の出貨

水 千二百五十七萬四千圓の出超 が る、しかして一月以降の出超 一千五百十六萬九千圓(二朝 一分六厘)の増加となつて居 が る、しかして一月以降の出超 が る、しかして一月以降の出超 が る、しかして一月以降の出超 が る、しかして一月以降の出超 确子類呈二、三四0元 1二、6 棉布 1、北八、1000元 2 四八、1 麻袋 1、原名、1 100元 2 四八、1 在 100元 1 10元、1 石 100元 1 20元、1 石 100元 1 20元 1 20元、1 石 100元 1 20元 1 20

トックなしと云ふ好景氣な一、本年度採取したる原鹽は一、本年度採取したる原鹽は

単元次の 1至0、元 県へで セル10・四一・四五、四六、四五。で 生石灰次0、0 1至0、0 ▲ 丸0、0 級、銅、真製品 37.0元/六二二元 一覧人 ▲ 元二 製二

回回回回回 を品産土の満条 回 廣告 を部分数の前車乗御 をり寄 立御 用科御

前驛京新した御事報した御用科御し

●天草丸毎月一(大月州一日) 一大草丸毎月一(大月州一日) 神津設 後五時 清津設 後五時 清津設 後七時 清津設 後七時 清津設 後七時 一八、ツーリストビーユー ローにて敦賀經由内地主要 響行連絡の消費を 響でで連載を が、ツーリストビーユー 連絡船敦賀行

通開話電

羽衣町一丁目二二屋

此日本汽船

市内名店にも

量三四三八番

大人と茶道具の 個用命は音野町二丁目 のとり茶園へ 新京川張所製第二二一六番 大瀬 支 店舗新四一三七番 本天出張所が藤四一三七番 本天出張所が藤四一三七番 本天出張所が藤四一三七番

三

貨^{智邦} 間 *

貨間

東五條通滿日館

男女員多數は一周大部里急側同牧じます。 11條通り機階減る岩東三條通り機階減る岩東三條通り機階減る岩東三條通り機階減る岩東

あ

一二百萬

出賣大暮歲

新妻四郎伏見直汀

四十二月五 全商品正札よ 毛 二割乃至三割引 H 首 まで図 士: 间 套

ーヤカスイタキンピルハ店本

電話二九四九番 ジャ美容室 ■ 話六一〇九番中央通大阪屋號向橋町 常磐町一丁目八番地

露披店開 井物一切 ねてん 柳原ひ申します (高石幽科探验夹





為替管理

相當遠

刻下の對策は稅關監視に

よる

高木年完成したる管内三消費 「三五〇町歩の鹽田は釆年度より製鹽に着手する此業算は一 五、〇〇石なりと云ふが之が 場水方法は電氣モーターを据 付け現代式の揚水法なりと云 ・、鹽田の設計築造主任は永

困憊の農村教

一、勤務時間は日始より日浦出張所長以下十餘名 たかその教育に養性的努力を爲し來 にがその努力の顯著なるもの を設置し農民より直接實稿の を設置し農民より直接實稿の 地に二十余ケ所の實稿收置、本 のあるが同會社では南滅子の多力の顯著なるもの を設置し農民より直接實稿の 地に二十余ケ所の實稿收置、本 事業を謳歌するに至め野力を爲し來 のあるが同會社では南滅子なるもの を設置し農民より直接實稿の が表示を にご十余ケ所の實稿收置が を設置した。 を設置した。 を設置した。 を設置した。 を設置した。 を設置に があるが同會社では南滅子 を設定するに至めかた結果 を設定するに至めた。 本 を記述が 來年度は栽培面積倍加 するものと見られてゐるが同 では一層の力を注ぐと共 では経綿工場及れ質所の母散充 では一層の力を注ぐと共 では一層の力を注ぐと共

作より

農地令適用

て小作増加

誉 口 撫順炭激增

の四一、五四二順に比較すれ、五三、二四〇順に達し昨年度、五三、二四〇順に達し昨年度の一個に達し昨年度の一個に達し昨年度の一個の一個に対している。 品名

1、右の面積に對し採鹽複算 高四四、〇〇〇石 高四四、〇〇〇石 高四四、〇〇〇石 北ば二石五斗となる、此軍 量六〇〇斤とす 量六〇〇斤とす 一、本年は天日製鹽には天候 不適順なる為は真正は天候 京

新京縣扱い 十一月中工業 品入荷瓩數 品入荷瓩數 品入荷瓩數 大、六五人、七キョにして異 人、六五人、七キョにして異 常な増加を現してゐる、

大満株上者 八満株上者 六千六百名 【營口園油】營口池は全く終航となつたが、本年中に營口池より入満を企て奉助不審のため入園禁止を命ぜられた者は實に六千六百十六名に達しての5ち四月には約五額の三十六十一名を買し、五月これについで二千四百四十六名に 本業 電話三三四九番 京財越屋 1 土地

三五號ボシン商館である。

ない 安阪町京支店 の二世紀相成度

だ、既に一一七九八順の

電話四五二十 豪 畜 病 院

九重五二四〇章

前篇

驛前

吉

田

屋

旅館

支店

女中さん至急二名入用—

「一前篇一 圭濱二本立て强力番組ー七日 封切四日間

美美洋

術術髮

爪顏

與德山高 太者の感

興太者ご

高價買人店質屋演構

正秀秋

高價買入

WYCH NOCK BYCK BYCK BYCK

ベント商會の」 割引大賣出

● XXX ● XXX ● XXX ● XXX ● XXXX

! 泉源の力

長の果敢なる奇なにより

―新國軍を認識せよ―

す、司令之を諒せたる。

本中に劉化せるもの数十名に 大中に劉化せるもの数十名に 上り腱鼓は流流的打撃を受け で一を一で一で一で一大一部を以 で一を一大が、一大一部を以 を情况観響の信め飛來した日本派行機に進早く情况を傳へ た結果、翌日ハルピンより日 がで動画は軽孔一名負傷穴名 を出したが、この鄧麗の迅速 を出したが、この鄧麗の迅速 を出したが、この鄧麗の迅速 を出したが、この鄧麗の迅速 を出したが、この鄧麗の迅速 を出したが、この鄧麗の迅速

栗を會商打捌りの口實とする 国代表部は依然日本の條約股

の態度を要約すれば左の如く 態度を捨てず、英側すらる歴 で

華 N條约を騰楽するまで含 本間に表都としては日本が

り最後の難關に遙着した會調的最後の難關に遙着した會調的見事。本文人休暇を前に日英約單獨廢棄通告の經緯を説明

り十四日上奏御数司を得、十一商迷等の家上防禦に當るもの港に防備職職を置くこと」な「陸で組成し有事の標準要軍港を以て横須賀、佐世保、吳軍「歐に敷設職、掃海職及び防備職【東京發問通】事軍では軍令「石日公布即日實施する防備職

軍港防備戰隊

十五日公布實施と决定

米國代表部の態度=

匪に現はれた

日本の廢棄通告で

る心質である。

曾商打切ご見做す

英外務當局言明

凹訓作成を協議

我が廢棄通告

英側一月以後を希望

ロー月以後の通貨を認んでゐる に一週間の休みを見て來春一 して居り、クリスマスを中心

中心

終了したものと認める、態を年末まで引延ばすやう希望関はこれを以て強備會談がが同日にならぬやう我が通告と本が慶楽を適告すれば米・ギリス側は殷繁通告と休會と談を鑚ける用意を有する、「ロンドン十四日畿國通」イ

として残したいとの再提制限主義の援用を默過し右期 ないと見られる は無対の形式では関連する上 薬すべき一定期間、例へば五 記の主旨の前規れ删合はぼつ を第四次會談に出た妥協 音かを研究するに苦心の態で とを交換條件とせねばならぬ 薬が高、海軍とも対談を 破壊されて英米妥協が急速成 形式を取るより妥協の遺なく 本の如きも特別的武器の酸館 が、右の如く戦初 も 私を日本の新 日本としてはバリテイーに到 現状であり、之等に對する上 薬を混合折衷せる新協定 達すべき一定期間、例へば五 記の主旨の前規れ删合はぼつ ※ を混合折衷せる新協定 達すべき一定期間、例へば五 記の主旨の前規れ删合はぼつ ※ を変換條件とせねばならぬ が、右と日本の新 日本としてはバリテイーに到 現状であり、之等に對する上 ※ を変換條件とせねばならぬ が、 おと日本の新 日本としてはバリティーに到 現状であり、之等に對する上 ※ を変換條件とせねばならぬ が、 おと日本の新 日本としてはバリティーに到 現状であり、 之等に對する上 ※ で記を訴訟と称の形式で ケ 年間攻撃的武器では整種別 ぼつ出るも最終測合は未だ出 として残したいとの再提 制限主義の援用を默過し 右期 ないと見られる

石油専賣法の

抗議內容說明

英大使から日本の回答を督促

日本に意思あれば

交渉を繼續す

頁八共刊夕紙本

参 吉川商高 板梯甲板

樞密院臨

◆ 慶乗が通告され」ば米園 に對して報告する爲の出來 るだけ早く瞬間することを 考へる積りである、何れに 考へる積りである、何れに と米間代表部は日本がそ でよ来間代表部は日本がそ は反對である

結果、長脚隆一郎氏は関東局部段物は側東局機長には南軍には林陸相の意向を参加した。中務局次長には南軍 に決定した、同日政府原案通 を臨時本會議として開催する で決定の福幣院本會議は二十日 で開催する 就任决定 川越兩氏 公布と共に正式競令か見る筈の表表に大々決定。新官制の公布と共に正式競令か見る筈の

生じないもの 大使直屬の州 大使直屬の州 變革 局の 満機構改革で の遞信 位置

を兼任同課は逓信局の差務井逓信局長は関東局逓信課

る又称

各地で奪ひ合ひの盛況

籍附

に左の通り酸 権須賀 海軍 長一 龍雷 一在満新機構質施 配で大なる變革を でて大なる變革を が変と同格となり 監督す

官は公布と同時 社、電栗倉社等の

外務省群合 書田 第 事務官(情報部第二課動務) 軍少將 安縣 れた 谷宗一 全部起工を終る 三年機績事業による祭東京関巡」非常時間初

【南京十四日登園通】五中全 理は十四日午前に引續き第五 次會談を開他、憲法草案を上 程、討讀の結果中央常務會議 に淺附して審議を市ねること に決定、大いで大會宣言を可 決して午後五時間費した、大 會宣言要旨左の如し 四中全會後一年全國民の附 託を受ける園継外毎期間に 記を受ける園継外毎期間に

の南大使に伴ひいる野役 ツ聯大使

高側を以て全部起工された が九年接經費六千六百八十五

出外相を訪問來朝の台

断存は関力の充實政治の修 明にあり、吾人努力の結果 明にあり、吾人努力の結果 明にあり、吾人努力の結果 共匪討伐の成功は顯著な事

日蘭海運民間會議 遞信斡旋に乗出す 立つて

西任に禁定を

更された

裁歸任 山內電

一日ばいかる丸で

たが、右通牒は十四日関務 たが、右通牒は十四日関務 を兼領回したい意向でダル 標を撤回したい意向でダル 体薬も決して維事に非ず 事往來

流會の

第

書籍附敘

空軍の動き等を如實に描いた武器を作戦を詳細に描き國內のことに描かれた戦争の光景は近

山中峯太郎

恭

助

晋策

7 3

近き

日職福運民間會断は

當局はこれが事實なそを肯定

既報の

如く外務

質を肯定 外務省事



日午後五時逃走中の匪軍を設 見姓に猛烈なる難闘を開始し 激戦一時間半の後敵を撃破し た、匪賊の遊棄屍体は二十二 木中に潤死さるもの数十名に



ある ・ 神戸會商 もべし

しては従來各國大使館から 英米佛等から語學士官とし 英米の如く語のた

二時間七零 時三時時下 十十〇〇十 一九二七四

が、メブリュー、ポッ 五日午前九時二十分 エトーニに省を務慮 前十時強率天へ(中央訓練鑑々長)

誰でも 候文でも、口語体でも、演説挨拶にまでも利用らすらと浮ぶ。應用自在。商用に、交際に、すれば人を動かす熱文も人を感心させる名文作文力のない人でもこゝに書かれた名文名類 たち どころに名か di

個々帰國大使電語學士官の間別が起つたのでこれと闡 時にて考へられる惧れがあるが外務省としては館から 此の方針を決して居たもの で片緒的な取扱ひを止めた い趣旨に外ならぬ、尚此の 行職の方針を決して居たもの で片緒的な取扱のを止めた 五全大會に 會宣言要旨

の實施と共に日浦郵便が加い、一般局を管轄して日浦郵便係均 の各郵便局及ひ奥地の軍事郵從來の加く陽東州溝鐵附屬地 官の外

-日夜開催に决定す

書籍 特價六 せて二 から 册 一册もつく

給 九 数 次 数 節

10

木拉蒙一

衛飼和次

五元

^灰 扎登

二十八口、拂渡口数五千三百貯金擬替。拂込口数五萬四千

給月俸七十五

給七級俸 與安装客

臨時利得

稅

を登して最近漸く完成した に四六の入り切型でこれが完 が、 東引は百十四頁で大きさは共 に四六の入り切型でこれが完 が、 東引は百十四頁で大きさは共 に四六の入り切型でこれが完 を成は從来漢譯大藏經には導へ での凝萎解決に一大指針とな での凝萎解決に一大指針とな がとなつたわけである右完成 の一人金倉園照博士は語る 西蔵大藏經は現在北京版、 テルタン版、デルゲ版の三

版がありデルゲ版が一番よいがそのデルゲ版が一番よいがそのデルゲ版が長してあるので三百十七帙四千五百六十九部一枚も欠帙を見ないものは世界に本學所職の大蔵雑より以外にない右は先年多田氏が西蔵観察の際購入して楽たもので、元來釋迦小説いた今度の練目鋒が編纂された今度の練目鋒が編纂された今度の練目鋒が編纂された今度の様、元來釋迦小説いた例数は発語で書かれた大業終、小乘經、漢譯大臟經、

風雲急なザー

なんど珍・

驢馬競爭

昭 和 普通郵便、小包、貯金 な此數字 九 年 0) 回

顧

(蓝)

新京郵便局を覗

た普通郵便数が三千三百七十

總目錄完成す

東北帝大文學部

苦心の結晶

列車到

《黒河國通》北黒線の處女列車は北安鎮より制係日滿官民 代夷多数を構載して十四日午

開通式 ルとり満北部図 兵〇〇〇名は十五日午前五時 北黒線 【黒河関通】へ 清〇園新入兵着

西藏大藏經の

「吉林園通」某方面に達した情報に依れば十四日東樺田縣城南方五里の地断に趙旅外敷を駆げつ」あるとの報を以て棒田縣城に襲撃せんと氣勢を懸げつ」あるとの報を以て棒田縣城に襲撃せんと氣勢を懸げつ」あるとの報の動合語一千餘も洞金をあるがその行動後測すべからず何れも飼縣清別劇家警に使つて殿室警戒中である。

五十六分、人降五十分、九峰 十一分、十時三十四分失々三 は満官民多数出迎へ裡に来事 経際、阿久津、古野、中西各 経際、阿久津、古野、中西各 中西各 FE

費申の製製計

新京 電業局 に 事業を司る貴公司員の電景に たり共も頭かに川来ない電氣 たり共も頭かに川来ない電氣 大り共も頭かに川来ない電氣 はありません唯一灯の電気に 付て(既に内線工事はすみた

は云ひな

語高層

月も要するとは實に言語関係 都の工事は清み一般を接載して で買べば直で使用出来るのに 中々外線の工事をして臭れない私の方のみならず一般に頂 がは使用人の迷惑ばかりでな 大概暴なのは、餘り遅れるのに も若し忘れたのではなかのでな はれて季が不足して居るから はれて季が不足して居るから にはで、一般に百 ではなかろう

皮下

發見

聯合匪二千

に

鳳

塞川灣警 (藤平小) 田野音佐各澤田林 純鼎素

種痘 土は語る

月俸七十五圓一

観 運のよくなる 百合撰和家相結適 数名名氣相性婚業 断名名氣相性婚業

を握り成功あらん事を

| 大阪体(各通) | 長本

光明の道へ

生活より今直ぐに小運不幸悩み煩悶の

級 作同同

はその要望を容れて 施会 地居留民の要望で 地居留民の要望で ある地方事務所で

良助

競走がポン市近くのライン河に面する名山ドラアへンフェルスで行はれたザール問題で関係関境一帶の緊張唯ならざるものある折も折これは又否氣な顧馬

獨佛の國境でお祭り縣

新高島馬馬馬斯京本部

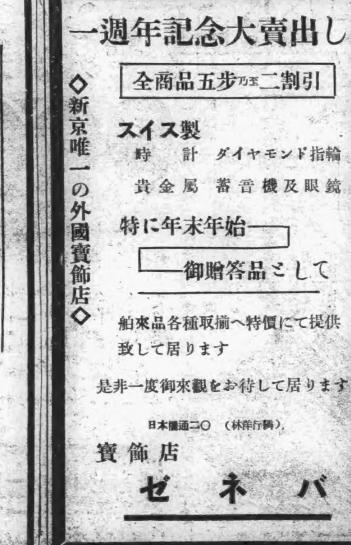
で各方面より期待されて 海洲 國 辞 令 高岡

辭令

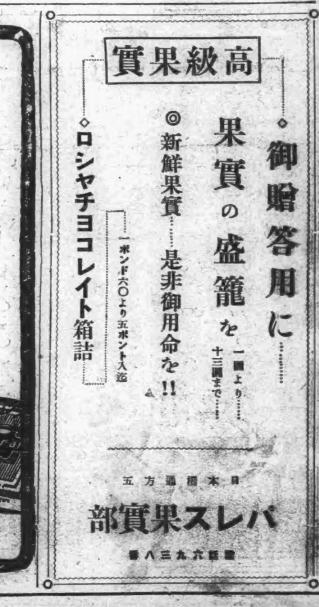
大なる利便を開

より期待されてゐる 便を興へるものとし

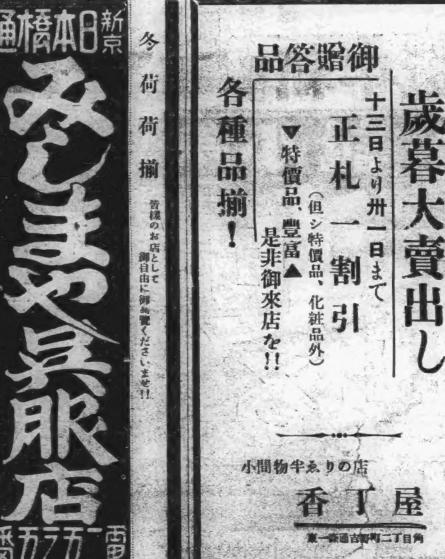
荷 歲暮 正言 種品揃 ▼特價品 (但シ特價品、 皆様のお店 是非御來店を!! 賣 日まて 出 化粧品外)











新京驛の一大学度一月以来十一月末日までの新京原貨物取扱所取扱が

(Y)糖荷包

書が短かい時

一月から十六名。 一月から十六名。 祖心で要務旗張、人員州加で 理差を銀けて東たが一面叉温 を出してみる。新京在動鉄道 も出してみる。新京在動鉄道 を出してみる。新京在動鉄道 を出してみる。新京在動鉄道 では日本人二名。新人一名 病没清は日本人二名。新人一名 新次清は日本人二名、新人一名

大二0 日本

二、五〇

(東京より)

全乘得七部

八、四五

(孫語×率大より)

日本 西廣場小學校では書川獎勵の年 大会 一月から十六名 一月から十六名

| 「大連関連」新京百キロ放送 べく傑来の一キロ新京放送局 であるが、之が成功すれば軽しめる方法に就て電々會社は | 「関内が没に依つて之を解決す を復活、之を日本人向の放送 要も悪しないので来春早々よしめる方法に就て電々會社は | 「関内新人向及ひ對外宣傳放送 り 出方法に依る二貫放送を閉しめる方法に就つて之を解決す を復活、之を日本人向の放送 要も悪しないので来春早々よしめる方法に就る一般が表現のである。

全新家瀬洲國側野局の年智野 便は全部新京頭道満野局に集 中さる」ものであるが何にせ 中さる」ものであるが何にせ 中さる」ものであるが何にせ 中さる」ものであるが何にせ 一銭後者は五厘安く且つ日本 人は瀬洲國の切手及スタンプ が日本内地に敷延さる」のに 領味を持ち近來利用清澈墻を 深し昨年の質默は受付七十萬 記述二十萬であつたが本年は

明春から實施

心から寄す同情袋 係員は吾がこどのやうに感激

有名、七十六個四十 に社會係で収扱つ に社會係で収扱つ に社會係で収扱つ

鳥飼氏告別式 大同學院葬

白菊校を認 近~盛大に落成式

滿洲國側郵局も陣容完備

け四十人の配達人が活躍する のい事で之には日本局も間様 のい事で之には日本局も間様

一重放送は

博覧會を通ぶ

經濟親善計書

反響は相當大なるもの

は れた、故人は能本際出身大東 文化感院卒業同文書院第二期 家で曾てはその抱護する滿洲 建國精神を選く日本に向けて 烈々たる熱情をもつて卧露したこともあり五月八日病を得て不幸十一日逝去したもので て不幸十一日逝去したもので

同時に渡蒲以來各地に傾瞰蘇 中 〇両麾下各部融受代兵到衛と 中 ・

の他について打合會を開いた 丁目料亭活洲で寄附金募集そ 丁目料亭活洲で寄附金募集そ 騎兵七名

六日 一件十五日午前十時出帆のあめ 一件十五日午前十時出帆のあめ 一時は病氣のため退任令順同 一時間 一様 一様 一大連

北海戦歿勇 (大議園 上遺骨 別旋 対照行に 目覚しい名譽の機死を選げた 田中中尉以下戦死者遺骨三十 八陸は十五日午前七時二十分 着浦、直に埠頭待合党に於てしめやかに慰慶祭を執行午前 しめやかに慰慶祭を執行午前 と 気旋の途についた

死以て率公致し度。

でありませんが一方。に置り別に申上げ 前標になり関く 小兒科

動に際し西廣場小學校父兄會 が表別のでは今回安東へ轉

なたる武勲を残して懐い 「年の〇〇名は十六日一氏 「日の〇名は十六日一氏 「日の〇名は十六日一氏 「日の〇名は十六日一氏 「日の〇名は十六日一氏

- 路野漫

機関の途に上つたが

長

春器

院

(意随院)

六二四二番

洋室大小寝台、媛房、浴室付食堂完備

室

新京梅ヶ枝町三丁

消息

打合會

河迄全線の開通をみ

一時二十三分特別列車でハル 係者一行百九名は十四日午後 原子の他日講要人新聞通信職 無河に行はれたが丁交通部大 原子の他日講要人新聞通信職 住

原籍東京

木

和胡同電々會紅々宅三號ノ和胡同電々會紅々宅三號ノ

一富士方水

越まて

事店

大郷路民政部附近目真の場所

領事館前

八人卷

務所

東京より府立第一中學三年生國國恭三(十五歳)君が來京し東京より府立第一中學三年生國國恭三(十五歳)君が來京し

▲北折澄太郎氏大和通りから ・北安路市替住宅十五號へ ・北安路市替住宅十五號へ ・北安路市替住宅十五號へ ・北安路市替住宅十五號へ

▲変邊辰蔵氏白衛町から和泉町三丁目五番地長春尾へ町百山寮二百三十一號へ町三丁目五番地長春尾へ町三丁目五番地長春尾へ四丁目十四番地三號へ四丁目十四番地三號への下日十四番地三號への大震木渡二郎は中央通りから和泉町二丁目十入號ノニ

于止山上将 (華天鈴園通)第一軍骨風司 帝官于止山上將は来る十八日 率天省管下軍情認察並に顧問 のため安東、營口方面の巡廻 のため安東、營口方面の巡廻

阿片密賣

0

聯共產黨員

人捕る

が印して何片約六十貫 は去る九月:、十月頃 は去る九月:、十月頃

(ペルピン関連) 近来不 (保名) は去る九月二十 (保名) は去る九月二十 (保名) は去る九月二十 (保名) は去る九月二十 (保護) を預断して相様三人で一貫側 を有断して相様三人で一貫側となり、一葉側 で優却すべく運動中方面で優却すべく運動中方面で優却すべく運動中方面で優却する傷力を到かける。

コロムビア正月新譜

の流像作歌

九三五年の初頭を飾る

益人

住

境に

入る江

夜詩メロディ

丸

雪君のは

明 伊 斯 久

が 平 処 平 処 男

カカボ軍と相呼艦し我々の敵日 は物質の援助は勿論、 語園に は物質の援助は勿論、 語園に があると宣傳 としてソポに協力せ は物質の援助は勿論、 語園に 融を力設、我々は協力し若し 融を力設、我々は協力し若し 大に對し機き同種族能反目の 人に對し機き同種族能反目の 人に對し機き同種族能反目の **事開始の場合は満洲協内よ**

大、五五・海曲 八重星 八、五五・海曲 八重星 り)魚原 質喜 10 鬼心臓週間 (その六)、東京より) 落譜 辻八卦 柱文治 落譜 辻八卦 柱文治 (東京とり中間 (中央) 中間 (中央) 中間 (中央) 中間 (中央) 中間 (中央) 中間 (東京とり) 中間 (東京とり)

並殉職慰靈祭

の氣人然俄 づ出篇名 ドーコレ

洗行歌 吹雪を衝い

側信達作曲の流行歌

脚色感覚氏 五、三〇 無象遊園 五、三石 無線像頭組 五、三五 無線像頭組 五、三五 無線像頭組

語

Columbia

特約店

日信洋行

晴れて途ふ夜は 夢のあと

新原東一條通一九

悉童話研究會

脂券付歲末大賣出中 画电

Z

最話.一二六三番 中央通四

股市 排 * 致 * 和 并 行 食電話も致します 商品擔保貸付 モ致シャ

電話賣買

帝中四安:

員會ーロウビ。トスリウツ。ンパヤジ (ルテホトマヤ前) ルテホ際國 (銀ンビルハ)街道三國外。ヤカスイタキ。ンビルン 第一〇八五妻代五聖

安給三名ダンサー二名海拉爾行 東京の方には前金を養興す面會時間自正午至午後八時 東京の方には前金を養興す面會時間自正午至午後八時 電話四九〇六番

六三五 染吳服店

ちどりや染臭服店

驛前 吉田 ||女中さん至急二名入用| 屋旅館 電計二九四九番 支店 「おや、妙な気の入れ方をする

思施を溢すものちやねえ、諦めが

だが、あいつばつかりは!」

もろい女だよ」

聖成は、男死に、殿解しようと

とんな人倫の道といふもの

いえ、お願は一

ちだがあるもんだ。お飲の含ひか

C. C.

飛んだところに望入つこ

とんなる

とだった

3000

さる 柳田茂子と お前も皮織のない男だーし

010-1

つぼど増しだった

「なんだ、なんだ、たったそれだ

さらなら、さらのやらな気の持

で、四郎は如何にも苦しかつた。

るやらに、でんらく突込まれるの

難能から、情木で終めつけられ

で、女が男に難ふものか。女はもなが男に難ふものか。女はもなだ。いくら何と云つたつ

失数に、云ひ寄られてゐるか知

でも、お蘇は、なかく確かり

そ、そんな…

南京

にして、たけん

くて、をふかし

の験にが邪きたが邪きた。世でで

ない。大京、金明は!」

と、云ひかけて、態度は、山小

0と、お願さんなんかも、矢板の

関つとしながら

ために、深みものとなるかも知れ

(四)

つても矢坂辺大戦は、五百石の武 郷 部 (四) 家上りだし、徳川家のために発走

日のない野郎だ、愚陋々々して居本常だ」本常だ」本常だ」 に、きつと從ふ。それが纏になっ だら、との山から、お願たちを満 がしてやる、どうだ。今夜あたり なりないか」 は出來ませんよ」

喘

0

キクタイ、ガマグチ、タッド、風呂敦外色ペモレナター 人様以上景品にて酒は騙久娘お酌は美人サービス講覧…………

の値打がある。

だが、英雄的

庭家の

百日暖

講

歌ける必要がありませう。 と機気されるが、消風の影では、それがと機気されるが、消風の影では、それがと機気を加める。 消風の影では、それが

をが

坚

彩氏六十二三度から六十七八度ですが、温度 はかり除つても直接吸吸そのものと微性を が、温度なりません。

れても、立張に、卸峰に選るだけ

脱事までした者だ。朝鮮と云は

御宴會

是非サは満り

ピス

2



へ行ったり、麒麟や祗動鶏殿が屋へ行ったりない、遊覧しなければなりませればなりませ

です。上

は、整

るの

然かを得かいふ

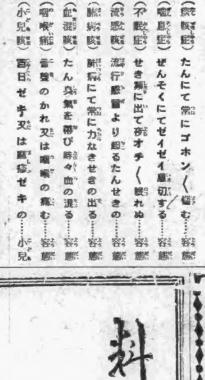


東京市韓田區豐島町

市議發明協會有功賞受領 市議發明協會有功賞受領 中國發明協會

各界御指定御採用

(電息型) (咽喉流) (脈病酸) (流) 膨胀 (不敢說) (配混族) たん臭類を帯び時々血の混る 所にて常に力なきせきの出る ぜんそくにてゼイゼイルのする 0 かれ又は喧噪の痕 超るたんせき 容言





國產品!

本花吳座

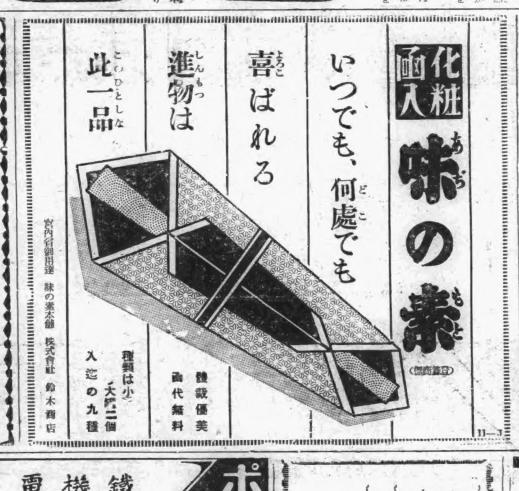


らず 時 脱へ行

なことは矢張り殿敷ならびに擦襟する事です。
らずマスクを懸ける必要があります。佛し最も院

ints.

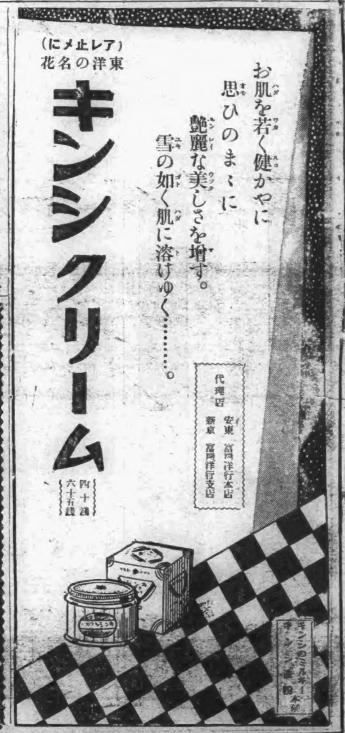
◆龍角散を服用すべき容態◆





和事效月刊務用品品 新京吉野町銀座街 ミツワ書店









NAKE NAKE NOVE NAKE NAKE NAKE NAKE 外心を病料皆學士上 朝日通り二一(とどろき 電話

疊の御用命は!!

親殿 兄弟 商 會

揮發油 àh 北滿代理店泰 陸海軍鐵道省指定工塩 專門 土 井石油株式会

●廣告の御州は電三三○○番へ

OX BYREYSK B XXX B XX B XXX B XXX B XXX B XXX B XXX B XXX B XX 文化譜杵家 流

釜は東京からの回酬大第で英國政府も回訓の到着を鶴首して成行きを辞觀してゐる

共通最大限設定で

代表部の提議通り廢棄通告後無期休會する外ないと見られてゐる、何れにせよ聲僧會談の前

で日取りの問題が日英會談の を持つらしく再開期日を 確定して置かぬ意見の様なの で日取りの問題が日英會談の で日取りの問題が日英會談の

一、向ふ数ケ年間の(英國政府は約五ケ年づつを目標とする)建設計量を各國政府が自主的に制限する。「宣言の内容は比率主義を機然暖止し凡て自主的とし、「原本の人」という。

會商休會に關

日、英、米意見相違

下す方針と解される、而して東京よりの回訓が和協試案を承認して日英 兩國の會談 の結果出来上った和協試案に對し東京から回訓が到着するのを待つて最終的裁斷を

緩續に同意を與へれば休會案を撤廢して會談續行。方針だが回酬が否定的な場合には米國

等根本問題を決定せねばならぬ結果となり、英國政府は全く苦慮の態だが、山本チャットフィ

一、話合を進める基礎が無いとの理由で會談を打切つて了ふか

- 、一旦休憩と來年適當な期日に續開するか

しやうとの英國政府の作戰は失敗に歸し

【ロンドン十四日愛國通】米國代表部が最後の土壌場で豹變し、會談繼續を主張した結果一旦休憩

双回訓到着で決定

若し和協試案を承認すれば

會談を此儘繼續

スロンドン十四日登園通)山本チャットフイールド兩提督の折衝で出来上つた和協試家の折断で出来上のた和協試家

日本政府に承認する
・英國政府の和協試案を基

思に分散して居る關係上小 (監多数主義を主張する 一、右見地から各體種に亘り 質的に三割の綜談を加へ主 力殿三萬五千噸紀左母艦三 方殿三萬五千噸紀左母艦三 大震型の経過を加へ主 の縮減によつて得た噸数を が経過して七千噸数

で管質的に右地ので管質的に右地のででででである。

料据 定本 全計 便能

行用用

令古川商品

於甲板

日中

解約と 枕木入札

局長の眞意

瀬比三國委員會に於て決定

一、日本側では休倉前に再開 期日の確定を求めると言は れて居るが、アメリカ側は かが協定の達成ざるべき見込 みつかねばロンドンへの瞬 つた 行章程の不備なる點に就き審 川航行の船舶が遵守すべき航 川航行の船舶が遵守すべき航

次は一 右調印が終了すれ 事程全般の審議を引 和審議を見た九十ヶ 事程全般の審議を了 和の選び

一角州領有問題が爼上

るかは顔る注目されてある でソ聯側が如何なる方策に出 でソ聯側が如何なる方策に出 では一九三五年度に要

如右入礼を解約する旨を聰明の入札を最近行び北鐵理事會の大規を提近行び北鐵理事會 密及ひ東方建築公司十四萬木ロシア人オロンツオッ兄弟商 ロシア人オロンツオッ兄弟 ルから一金ルーブル五仙 近藤林業公司十萬本、

数字を最高限度とすることに現有勢力を幾分削減した

とた更

理局長ルデイ氏かか」る 離明 間に物験を醸すに蛋った、 管 が表に至ったので 俄然當事者

總會開催

帝側のどうせ引上げるから 間近となつた結果としてソ 間近となった結果としてソ のけられてゐるが、

成行きに深甚の注意を拂つて 枕木同様の 木同様の受目を見るにあらるばかりとなってゐる契約、過して大体理事會の承認を過して大体理事會の承認を過して大体理事會の承認を

電話六三四七番

梅ケ

肥後屋

九四番

油

石

油

新京吉野町

一丁目二番

此の結果

車軸油

建築用油

隆泰公司商事部

油

局面展開せ ルー ブル交渉

電の制度とするのでルーブル で流通を認める結果、アコ債 の流通を認める結果、アコ債

モビー

ルグリ

ス

一個変員來朝を期とする東洋體 「個の快諾を得て十四日午後一個の快諾を得て十四日午後一個の快諾を得て十四日午後一個の快諾を得て十四日午後一個の快諾を得て十四日午後一個の快諾を得て十四日午後一個の大路を

イーの我要求がイギリス側に 筆心た廣田外相は英米パリテ まいた廣田外相は英米パリテ

日英技術討議と

具体的説明を再び訓令せん

山崎、床次兩相が

新黨樹立方針協議

販賣制で

たり停頓中の モスクワで 通じループル換算の要が 飛頭を認める結果、アコ債

ブル交渉は新局面を膨

【東京國通】政府は十四日の

機構改

調查委員會設置

神査を開始の管である 官側に依らざる訓査 で、近く委員

決定した、これは政

南洋諸島

政界は各方面ミ

府事務所で開會、一本議長以下各委員政府側より岡田、假 田共仙關係閣僚出席、對滿事 務局官制其他廿六件を上程 岡田首相の説明があつて質問

▲中山恕世氏(新京錣道事務所服務長)十四日午前八時五十分勝京大連から 五十分勝下直氏(滅鐵社員)十三日午後五時三十分着大連から國和北テル投宿

た、佐つて吉林軍當局では羅 大、佐つて吉林軍當局では羅 大湾守備隊一ヶ營を編成し 芸地に常駐せしむることよし たが、其重任に選拔されたの たが、其重任に選拔されたの 員會は十四日午後二時より

のつた、一時網子湾 O 版 版 北澤製脈

四百名であつた、一

正十三日 吳畿成族下の柴子榮 ひつゝあつたが、果然、六月



大級芬河

図 日本軍にとつて却つて足手優 酸に快心事であり、韓國電初

一間に殊動を樹て、國本の質

本国等で、2を1932を対しる。
本国等で、2を1932を対しる。
東は軍規の酸脂を示す電左である、次に述ぶるは新興識別であり、同じてもある。要するに精神的にた新興識別帝國軍は何をしてあり、同じて持つべきものが最近に割った新興識別帝國軍は何をしてあり、同じて持つべきものがあるとのがあると

五に携手協力、共同戦線上に の 立つて、一意國内の治安工作 の があまり華々しい雲湖州関軍 の があまり華々しい雲湖州関軍 の 見へる、乍併國軍としても央 して腎生夢死、一切を日本軍 にお婆せしてゐる際ではない 特にお婆せしてゐる際ではない ない、疾軍たる間本軍の活躍 の 見へる、乍併國軍としても央 にお婆せしてゐる際ではない ない、疾軍ではない

村民學つて之を見送る等の相民學つて之を見送る等の相の相く嫌はれたものであるが

である、該事件の經過を中外に登域した名響

再肥して世

知し得やう

【東京國通】在滿機構改革案

を審議す

る第一回樞府審査委

のふ樞府委員會で審

さるべき

溝事件

ト四日午前一時平兵僅かに百 た、この情勢を察知した開誓 た、この情勢を察知した開誓 をとして殺到し来つ 東北西の三 東北西の三

聯合匪









海軍軍備の

制限方式に就て

||海軍軍事普及部||

戰時利得取締案

七十四議會に提出

ル大統領起草委員會任命

布したのである、ところがイタリーはアルバニアとは仲がいるが、ユーゴースラヴイアはどうも、イタリーのいふことを聞かない國だ、けれどもイタリーとしてもユーゴースラヴィアをドイツにとられて

満洲武術紹介で

滿人選手渡日

乗事會・強力を

塩・主義に違反

日米組高協議会抗議せん
との報に接した日本経済勢盟 日通商協議会委員長トーマス
の報に接した日本経済勢盟 日通商協議会委員長トーマス
の報に接した日本経済勢盟 日通商協議会委員長トーマス
の報に接した日本経済勢盟 日通商協議会委員長トーマス
のでは十三日常任委員会を開 氏宛打電に決した

神楽京に間に合して殿下をお初めでこの貴賓室にお迎へ申れているである、貴賓室にお迎へ申れているに称これに要した工事費がである。貴賓室の新数に存つて初内植標書へも行数に存つて初南の大型、同時に三さつと一萬五千圓、同時に三さつと一萬五千圓、同時に三さつと一萬五千圓、同時に三されて要した工事費がと同時に満洲の祖見、同時に三されているからり、健盗不明中の大ビーリー目のメイヤ政正と同時に満洲の祖見流線型特と同時に満洲の祖見流線型特と同時に満洲の祖見流線型特に満洲の祖見流線型特にある。

瀬京鐵道事務所管内 止めは最近に至りて

職頭人の功績とも

ル大統領は来るべき第七十四 機會に對して軍需工業會社の 機會に對して軍需工業會社の 機會に對して軍需工業會社の 長し、七日同業の超草委員會 任命を授表した、去る九月初 行政來上院軍需工業特別調査 要員會の手に做り曠原武器収 要員會の手に做り曠原武器収 要員會の手に做り曠原武器収 要員會の手に做り曠原武器収 要員會の手に以下に曝されるに 至つた結果大統領も軍需工業 として殿時工業を統制したが として殿時工業を統制したが として、委員の額觸れも六名 の閣僚を加へ堂々たるもので ある

獨ナチスの 惡宣傳

米の關稅引上運動

武技を通じての日満親善

や作調五青年を引率、十五日午 は語る にめ本社を来訪したが花村氏 にめ本社を来訪したが花村氏 見に對し各位の御理解と

滿郡古郎

與安北分省公署屬官 與安北分省公署屬官 與安北分省公署屬官 與安北分省公署屬官 與安北分省公署屬官 國辭令

給九級体 與安北分省公署屬官 職 電 整 與安北分省公場屬官文 批

與芬祥盛

に對しては順数制限を認めて 関数で制限して居る、倫敦條 物では中級巡洋艦文けを隻数 制限にして乙級巡洋艦以下は 順数制限にして居る、倫敦條

及 (二) 機種別制限 (二) 機種別制限

関が徳順数制限を主張する理 ・ することゝなる、之を他方か ら見ると前項に述べた小海軍 の見ると前項に述べた小海軍

(イ) 主力を、航空母性、甲 養選洋数の如き成力大で攻 準性に富むものは変数で制 でものでも或る程度まで順数 ものでも或る程度まで順数 ものでも或る程度まで順数

利なるものでないと語れざる教験的に於て此の制限方式を教験的に於て此の制限方式を

英安賽系局

鞘

船月俸七十五面

岡吳服店 自由に

新な柄合 盆E門 電製 表

菊正宗 黑松白鹿 發 賣 元 一体改出。



或る抗議 愛米生 リンクが造られて、多年に互いがきた西公園には理想に近いがきた西公園には理想に近い

ギーの一部、スキス。オーストリア、デニランド、リスワニア と手を握つたドイタを繋き特にユーゴースラヴイアと仲よ くして地中郷に出口を持つた 「來るべき大ドイツ」を表示 したところのパンフレットを

を單に紹介するのみでなく 表として同行致すことにな りました、柳條湾の事件以 来滿三年滿洲建國東洋平和 産立の人柱となれる英麗を 職立の人柱となれる英麗を 郷軍人を始め全幅の援助を 內兒科 吉野町一ノナー 給 與安北 后 同 同 同 同 同 同 同 與安北分省系

関内に配

電話五五五 堂脇醫院 一一番 與安醫系局營佐東、國 與安 管 祭 尚 等 給月**保**百五週

防寒洋品なら

先 平 本

!!

與安譽察同警佐 湖

與安警察局警佐 下西 順一

與安營祭局警佐

度歴書が多十人日迄に本人 高女卒程度にして市内に確 が 事 務 員 本

宮 野町二丁目 本人来談あれ 本人来談あれ 三 会 入 用

新京唯一の攤酒専門店西村で迎春御

來る二十五日締切り

特價提供!!

新京出張所

値段の單價にて能末塞仕いたします 用酒を思ひ切つた大特債!大樽卸し

來る二十五日迄に御申込の方に限り

本編を報告し親しく卓を国 が有事に備へて展園民動勢 報園を貫心から誓ひ堅い握 手を姿わさせたいのであり まず、儀體的なる観楽使節 與安**修**察局 與安**修**察局 與安警察局點 與安警察局 鐵木耳囊維

防

れない不安な状態が深くなつかどつてゐる、然るにドイッの宣傳活動は益々巧妙となりの宣傳活動は益々巧妙となり

政府は大騒ぎを始め盛にユ

與安**警**祭局 (各通) 佐田伍三郎

外に防寒用品一切を豐富に収摘へてあります

電話二一五八書

此の経好機會は 御豫約は廿五日まて 更酒家の 再び來らず!! 京初めての特質で 大福 晋!!

市價小賣値段より二、三部安値

與安警察局警佐與安警察局警佐 ストーブ 粉 炭 用

與安警察局警佐

小賣一袋にても配達申上ます

は 日本 人 為酒良陰 **沙馬鶴** 帰る

新年御用酒。

黑 松

讀高G聲 ある、僕達は脚谷に動か高鳴 に断然まかりならぬと断はられ、一時に頼もゆるみ消然と、 たが関うた、九時中同に 原つた、だだ九時以後の使用 は断然まかりならぬと断はら

現にその夜入り

祭后巡

(=)

國都の大玄關口に

和

年

0

回

願

(当)

思ひ殘る數

飛降客前年より百廿萬激増

(可認始便尋懂三克》)

へて見て居らればならぬのか 員は銀線を前にして指をくは の繊則の前にあはれ僕等商店

は買った、がさ を興へられない を興へられない。 を 新れか京がない

突いて滑る

權潛界 威の

田本中央線に於ける笹子機の ・ はないが、位置の上から見て はないが、位置の上から見て はないが、位置の上から見て

新交易、整巻房、財務局、 計型中であると云ふ、大野元 計型中であると云ふ、大野元

等あり、旅館は原階上大和ホ日本線領事館、警察署。日本日本線領事館、警察署。日本「東長雲」、

岐して万子山炭坑あり、出炭岐崎から一〇キョの支輪を分

を参传しては、市街地二百十二味のがある、市街画板は二十八町歩あり、将来里庭の鈴地のかある、市街画板は二十八町歩あり、将来里庭の鈴地

店舗肝を制られ、一見古郷のことをお勧めする。市街は電

が領は吉林と敦化との中間

花のいろいろ虫のいろいろ

影虫磨切々を聞くていの趣味れて高山のお花島を飾り

腹山流には百花

満洲東方の大玄關

三五一一三四 人 〇二七六二三五八七 二八五五八七

語見童の負擔とするものである。 を全省小學見童について日本 の等作教育を實施中である。 さは校内清潔改其他の男作全

たるピルピンデヤンスキー地

他の名を短した五地方に區分

三港見學記画

東京社の味を知らない成女林 進めば豪林地帶に入り開闢以 進めば豪林地帶に入り開闢以

軽何が又賞に中央線の甲府に

日棚の陽に付て向く西東

のだと感心する、而して類様 接の<footnote>は発売者し、明朝の末期は又清明の組髪職覚羅氏と密

在新京

十五郎生

天そゝる神の杉さて又

類、老爺做、小姑家等の七甲 - 立正峰、額盤超天陽嵐、六道 - 士 吉林群の大は龍澤山甲 - 大に - 4

人ひ人員の月次統計は左の通 が及び職業が市価何親察のほ が及び職業が市価何親察のほ

小學兒童の

成績頗る良好

圖們間

古林小學 【吉林福蓮】 増加振りであり、又しても校古林小學 【吉林福蓮】 増加振りであり、又しても校の日本小學校見童は十一月末 ある

るに至るであらう!

郵便物直通遞送開

七八一、九〇〇

の情視となった罪で、〇〇〇 となる譯で其成果は期待さ過費現と相俟つて豚々能率 **邛春より北鐵へ**

ス線完成

大杉中尉以下の

合同大慰靈祭

チ、ハルて盛大に擧行さる

は既報の通りだが、更に同日 は既報の通りだが、更に同日 は既報の通りだが、更に同日 は既報の通りだが、更に同日 はのふ五十四キロの自動車線 り遼春順由を以てする北鐵ひとなり、此兩線の活動に は完全に結ばれるこ

總局辨事處移轉建設事務所跡へ

寧安驛大豆の山

【零安園們支局】零安東京城地方達出大豆其他特強の搬出は、馬車輸送で北級線海林្ で浦鹽港より欧洲に輸出し たるものであるが本年は結為 たので早くも輸出大豆の推貨 たので早くも輸出大豆の推貨 たので早くも輸出大豆の推貨 するに忍ひずと配車方法を建 がら之等地方民の要求を拒絕 た寧安驛は未だ未完成のため清津雄芸向けの申込みを受け

●魔跡へは十一日に列車股がで一杯になる。 其瞬隣りの辨

圖們驛通過

の視察團員



最近は大浦市商會幹部の改選機機として投落の一途を辿りを機として投落の一途を辿り 抗して大連銀財界を牛耳つて 一千名を以て組織し金州と戦 は大連三通」山東の出ま者約 同郷會が 小學校開設を

部第一地區司令官廳韶宸中將《奉天閣通》第一軍管展司令 廖弼宸中將凱旋

保を勝訪離藩挨拶を属した後時空路來率、直ちに日藩軍副 入つた、同少將は一

用

殿に行はれたへ寫奠は藩〇〇 軍々司令官プリュヘ 州野軍其名を算し、行政風域は野農獨 裁官スターリン及ひ領東赤衛 大田職し、人口は五萬二千

主義者伊東ハシュ氏と同船しの招電に接したので、新東洋 窮境に陥つた、同會は基金約に絡む紛争に調ひされて更に

が、その成時は大いに期待さ 岡村少將清奉

毎一年四ヶ月の豫定で留めせて配に鐵路舗局より四名を設めること」なり第一謄手とし め縦道業務の

は

リン

毛

銀

白

北

外

皮

ゥ

各

裹

アストラカン

套

◇裁

I

場

通

(V)

北滿々人 金融良好

作物騰貴て

は全國從菜負の九十パーセン 日本に留學 滿人從業員

を占める職人從業員の素質

町 野吉)座銀京新

は なく 第四 で で で が で が で が で が で が で が で が で の に の に の に の の に の の に の の に の の に の に の の に に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に に の に 。

店の意本客おそへ買てし心安

物履級高·揃品寒防

□電(目丁二 物 履 叫 履

意 秋

チュー



M

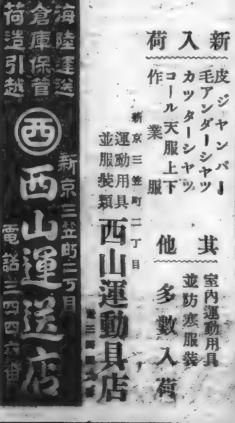
III

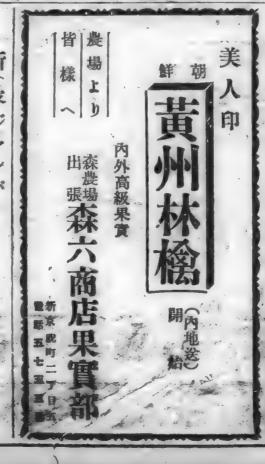
708

◇日本橋通り 食糧品部 旣製服部 期間 賣出 景 御買上金五圓毎に 化 鞋 品 一式 酒 全 穮 等五十圓券七枚 紳士用裹毛付外為 品總 抽籤券一枚贈呈致します 以下全部空籤なし 三千五百圓 (佛獨米關製) オーツカ(秋林製) 五四 ハンドパック 淑女用 外 毛 外 套 ハムソーセージ(秋林隻) 十二月末日 十二月十日 帽 Y フランス製造花 品品 電話五三〇 皮製服及外套 5.2 タ 4 毛皮チョッキ ·-- F 類 缸 茶 革 一番 **\Q**

御

新 京西 日本軍需品 公 圞



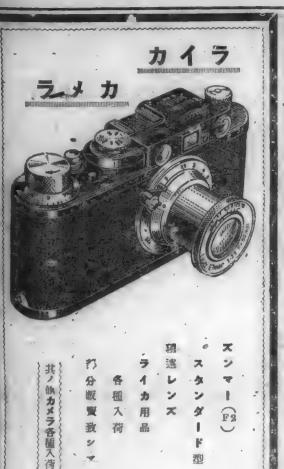






気に

は生人







日掛・致シアス 昭和洋行 商品擔保貸付 賃電話も致します 金融月賦販賣 金融融



スセロ飲み からじやと



区水 滿洲製油株式會社

其土 他 木

般貨物の専用線建 築 材 料

でも標内外の馬車自動車の出入が容易であります。の御便宜を計りますから精々闘利用願上ます倚此の専用線は鐵道北石壘道路に面し雨天今國運送部開設に伴び弊毗専用線で土木區樂材料並に一般は物の積卸保管を引受け各位 積卸並に保管に應す 新京住吉町四丁



柑橘、 青果委託賣買 屋問甸 特約店 福田支 **支本** 店店 奉天、新義州安東縣 電 哲長ニカハ〇巻



理 用 四

理 店 京三笠 町三 電話半

最新型

代理 · 店 是物 大倉瀬田山



ストープの眞價は 燃焼部の機構にあり 二大権威の折紙 機構內容に付充分比較御研究を 國立燃料研究所より最優覆上帝國發明表彰「有功賞」

全国 学室日本四 機房水道浴場設備完 本標通り大三 フランスホテル 廣告マ 貸貨間家

公新京唯 小女家家子庭





都発展視貨

参加店 組合加盟

オコゲーも強く少量なら

季節柄室内を温める装置にスー

ストーブは危険

煙突のない

マストープが大分市場 で無臭且つ完全燃焼 型は安いストープで煙

〇°〇〇 經濟市况 (大連より) (大連より)

人も向けるのではなかつた、参

洲

石炭

手販賣

品質優良

格低康

一人輸並百圓づつしか請求す は、四人に均等に分けられて は、四人に均等に分けられて

此の場合は

一語で無く、

黄持

カイリー トラ島いが、さらで無た、連帶債務や連帶保設と選れて、只の保護人は實産のあった、連帯債務や連帯保設と選

梶浦兵馬の妻

二號中塊炭

係、同第四百二十と 無い、なぼ民法第四 無い、なぼ民法第四

るもので

日百二十七條を参

人、三〇時 人、〇〇 時事紀

第一區配達付 一順

1110

111, 10 1411-10

五ルニ

(東京より) (東京より) (東京より) コース(日語) コース(日語) (東京より)

三 三 三

3

面面面二

10,00

一ス(東京より) 一ス(東京より) 一ス(東京より) 一次連より) 一本1ス(鮮新) 一本1ス(鮮新)

九、三〇演藝の第

です(矢野正世氏)

焦げ臭いご飯や

半ににのご飯

そのまって美味しくする方法

局木貞宗に就て

日本

御団様に高木も鎌倉も同

梅枝

り云々と配せりまた山田淺右 衛門一派の手になりし鍛冶考 には江州高木住貞宗は相州の 正宗諸國遊歷の時師弟を約し のち鎌倉に移住し臺子となる は此作に比するものなしと記 した正宗遊歷の際師弟を約し しや甚だ覺束なき事である右

寛元のころ初代の子平二郎と云ふなり二代は後嵯峨天皇の 住すと歌治考 一説に初代包永伊勢に下向不三郎といひのち備後に住 元享建

存し手掻物の出來様はそ元の

京福家の白樫家の白樫包川の兄の手柏長二尺二寸 日く此の作刀の姿しのぎいかにして古靜を用ゆこの意味解しこれに一年古劍目利響に し此の作は刀の姿ばかりにて 鍛さんない

しかひたき

銘は姿殊の外太さもの

話 たり正宗の弟子となつとなる高木にての作はとなる高木にての作は ずされど常麻より出たる事は されど常銘鑑其の出所を記さす されど常銘鑑其の出所を記さす 手搔の包永に

ものが多い線ですがこれも 二、一〇、一〇、一〇沙〇五 ニュース(日報) 演職(補語) 経済市况 を 花 経済市况

太郎が大郎に二千圓金を貸した、太郎の考へでは、なるべく澤山保證人を付けさせて置けば其中の誰からか金が取れけば其中の誰からか金が取れるから間違ひはあるまいと考 四次無限與滿洲國的檢討 外交部宣化司 吳 汎 業 外交部宣化司 吳 汎 業 (日期品值段 起す事と成つた、先づ太 排はぬので、いよいよい 排はぬので、いよいよい が出来た。太郎は四人の保 五、三〇 無告(日語) 雅告(補語) 雅告(補語)

大、110 政府公報(藩語) 大、110 政府公報(藩語)

H

京

ですが緩緩が浅く、政は種々の都合で出來を告のい、科學的な處理法も知つてるれば、か多く、臭くて食べられぬものが出來た時のい、科學的な處理法も知つてるれば、ですが緩緩が浅く、政は種々の都合で出來そこなつてシンのある領版やオコグですが緩緩が浅く、政は種々の都合で出來そこなつてシンのある領版やオコグですが緩緩が浅く、政は種々の都合で出來そこなってシンのある領版でする。

シフエル 薬薬 教子

有害である場合が多くありま 筋軍な装置を多く考へ衛生上 筋軍な装置を多く考へ衛生上

突を装置される事をお勤めして注意される事です、ストー

特に此の酷

大、五〇 ラデオ體操

がなかつた。いよいよ太郎先出 見たが、庭一文の支持も出さ が、庭一文の支持も出さ 場部妙派尼 初瀬なみ子

四

馬路

泰山

木

局製材

部

最初二十四条

本溪湖石 各木西種材四 **騰 滿鐵指定販賣**

附屬品全部取揃へて居ります 泰山行自動車部 泰山行自動車部

大、五〇 ラデオ機様 大、五〇 ラデオ機様 大、五〇 ラデオ機様 大、三〇 經濟市紀 (東京より) 大、三〇 推濟市紀 (日満語)(奉天より) 九、三〇 微磁(レコード) (神語)(奉天より) 一〇、四〇 経濟市况 (東京より) 一〇、五九時帯(東京より) 一〇、二コース(新譜) 一〇、三〇二コース(新譜)

原通報 番組

井水醫院 (東二條通交番隣)

御申込は 產婦人科、耳鼻咽喉科 內科、 治 外科。 仁 花柳病科 和 洋石行

生

命

気象通報 番組 ・ の時間 ・ の時間 ・ の時間

取扱器切の治 建具製 般全具表級高 ドンイラブ 申 掛 窓 材張 子

三通館 軍話五四八六 入院随意

內科

山崎齒科 中央通西公園前 電話 五八〇三番

> 時。間 午前九時==午後六時

行

表替裏替 迅速叮嚀 疊

新京疊店 鵜殿新十郎 東一條通消防除積

應

看護

婦

會

新京朝日通り

八十

发石 滿 鐵 新 泰 淮 京

瓦斯熔接、鐵工火造、 機 鐵工火造、建築金具 長春鐵工所 電話六五三六条

新京の草分 口出前迅速口 食道樂 が他お好み 純東京にぎり 5 5 北陸名産なめる 花業町二丁町本 茶

後醫 小兒科 朝鮮人普通學校ノ西等 御 利 品 用 券 主として御家庭向實用品を取揃へて御選定を御待 して居ります

60

入組合加盟

店

贈

答

用

品品

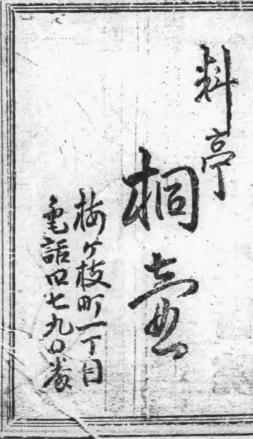
豐

富

品揃









泰利號雜貨部 イッヤッ類 ▶庫在數多 病気と縁が薄く、動脈や内分泌域 塊まで残へを見せり復いは網じて 焼きで残へを見せり復いは網じて

精力缺乏 <u>医</u>

12

は

體質改造が急務

を 記き、人職の保堂、要標はなくて は なられ有効成分を多量に 含んです。 関数か研究の末か、恐も関係に なるのですから精が膨近の薬を脱ひてあると の ですから精が膨近の薬を脱びてあると の ですから精が膨近 かん できる かん できる かん できる ため ですから ない できる ため ですから ない できる と でき

防はさ

れは一つに比黙を仰の脈線だと特別になる理由に高くか、その間と東洋民族であり作らかくの たられといよ脱りから考へられてたられといよ脱りの食師はすべて乗に

たら「オセロ」の城き精分の強い、大たら「オセロ」の城き精分の心は、横殿の人は、横殿の人は、横殿の人は、横殿の人は、横殿の人は、横殿の人は、横殿の一段、大きない。 用藥試 **选 無** 星 代

などいつまでもしなやかでおり たって死の直ញ —— ほんの監験 のであるとかいよのは解壁部跡 が高くなるとか、株が 限られてゐるのを警測といたし、一次の直観――はんの短期世がするとかいよのは鍵器問題に

人だ多数の心臓い医療状態であり はして来る独々日本 はして来る独々日本 これと戦べて残念至極なのは手、 一人前になるかならり四十前後を

は、い。みづ(しいが無で間当く窓。 もい。みづ(しいが無で間当く窓。 ちに小供の時代から最を落く食べ ないと激素の足ら血関制的を主食い はたり構力のもとにから最を落く食べ かったり構力のもとになったりますと、質験が不足し吸養不足は動制を主食い はたり構力のもとになったりまする。 はたり構力のもとになったりまする。 はたり構力のもとになったりまする。 はたり構力のもとになったりまする。 はたり構力のもとになったりまする。 は、自然早老早和するととに からしていまする。

家庭にも常備さるべき

いっと では、 ないのかでは、 ないのでは、 はいのでは、 ないのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいので 支那人のからした歴 物、ピタミン、総分、 験に潜眼してにんだく

サビ白石イー

和行

の資推御アウ學家大科児小



れる」ような元気を 内外第一品 新鮮·偏良

御

宴

お會

是催の非し

サは

E" 0

ス

點

2

世界

的

4

樂道食



電話五六

辯護士 地寅 治

致し候今般朝日通り五十九番地總領事館表門前に事務所を移轉今般朝日通り五十九番地總領事館表門前に事務所を移轉 新京朝日通り五十九番地

新京祝 町二丁回 H

柳州。電三三〇〇世

塗水 滿 ●價格低廉==剝落せず==美術的…… ●機械吹付故作業迅速美麗(御一報次第多上 オーライト北満總代理店 オーライト北満總代理店 料オーライー 卸

上 小賣 十人様以上景品にて 十人様以上景品にて 潜は顧久娘お酌は美人サービス補助 108

二円八十元

にみ込に冷の人婦に供子い易き引せか

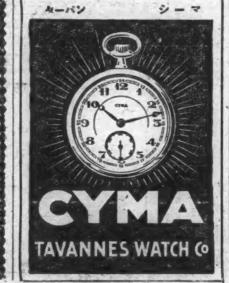
を對他能能計され れ善な油會社の



機精巧無比共鳴・晉律內聲 ゴン蓄音器 暖い御室に 手提蓄音器 5圓

50圓

華日



目品業營

司

院診 新京三笠町三丁目四ツ角 隨時 康 生 電話二二九四番 隘



下上げたまゝ工事を中止してる と タンクは既に高岡組の手で基 長 製仁大路に建設中である新京 大上げたまゝ工事を中止してる 大上げたまゝ工事を中止してる

東北地方冷勢の惨狀を開いて 東北地方冷勢の惨狀を開いて はのん気に忘年會などをやつ はのん気に忘年會などをやつ はの人気に忘年會を取止め、五 地方へ勝滑することとなり十 山政夫氏が本能を訪れ手鞭き

最上

川風景畵を

自の境を見出し令名あり、大に師事しその最上川風景に臨

電局のお連を開かず料亭休居 連中は分合稼の概、耐婦に歳 高のの料亭主を招き観動にかっ る態質質を禁ぜられたい旨の の料亭主を招き観動にかっ を を要求する悪質があるので これが防止として新京署保安 日 に では十四日午後一時から管 日 のの料亭主を招き観動にかっ と

毫並に最上川貫景書を献上の正十四年開院宮殿下の御前揮

光榮に浴した人である、謝外

(東京関通) 中央統計委員會

國勢調查

明年十月施

でである。 では、イラル関連3 ハイラル北 では、イラル関連3 ハイラル北 では、イラル関連3 ハイラル北

大油関係 大油関係

夢楽して居るが、希 ・議人一名のアナウ

員の對補工作が

皇帝に献上

來京した 朝一奎風書伯

(七)"

● 動作 一層を置上所の機い れた、職傷体験に影聴造出での苦心に減る由形脈下澄上別 ところ十一日御嘉楠あらせら山脈縣出身の日本需家前一室 コードー枚とゝもに満洲領島山脈縣出身の日本需家前一室 コードー枚とゝもに満洲領島

血で認

对

職体聯盟では新官市民の生活 関体聯盟では新官市民の生活 関を期すべく現時國内関外出 東を期すべく現時國内関外出 に際張を書面しが といる。 に際張を要する状勢にある吾

市民参列致しませられた於ける國旗掲揚式に全、元旦の朝七時新京神社総

等である。常住地

に就いて十三日午後特別委員 ・ 自に於て原案を可決したので ・ 本全観並に在外本邦人につい ・ 本全観並に在外本邦人につい ・ 本全観並に在外本邦人につい

遺產百萬圓

成病院に入院した

第二 込む

世にころげ

を培養させるべく今回左の如 個民に年末年始の保護は一切 個民に年末年始の保護は一切

流出防止外

一、忘年會は可成簡素質素に

對策實施 適切且恒

四、配偶の關係 一、氏 名

を控へて市が ででは、 でで

市民を決ましがらせ ○ンさんに養母の遺 がころげ込み年の潤 がころげ込み年の潤

久的

人至、交0

京異保安保を訪れ

まで歌りとらんとしてゐる。

東北の青年から地方事務所へ

±)

=

重らざること

年末年始の順答は虚禮に

五、戸毎の國旗掲録を其の都野賞式には勢めて参列の事を以て之に代ふことを以て之に代ふこと

鐵道事務所

雇員の

五

スカー

三萬圓

うち新京關係が六萬圓

さてごちらに消る

私を是非使つて見て

ふ意味の手紙を出してや

忘年會を廢め

冷害地へ義捐

新京機關區工場員の美學

新京警察署に轉送した

東北地方へ

歳暮の要求

罷りなら

春はボーナス景楽から…… 商店街もボーナス反映で大分 商店街もボーナス反映で大分 を新京鵬様社員千五百人分大 も例年とかはりなく大体三十 日分を基準に多いものは三十 五日分位から最低二十八日分 東してどの方面へ消へるだら かなほうなでよった。今年 ないなりなく大体三十 一日分を基準に多いものは三十 一日分を基準に多いものは三十 一日分を基準に多いものは三十 一日分を基準に多いものは三十 一日のであるさてこの六萬圏が

入兵〇〇〇名は十四日午前一 時八分、午前五時五十六分に 夫々來齊。〇〇方面警備の舞 都機に配属さるべく直ちに北

仲居連中が

蒲〇團新

入兵着齊

度浦〇國新 國通〕本年 「チチハル 新京一の

白萬通を突 新京郵便局は早や待機の構 年賀 狀 破か

9

ないないなどは ないのに、その年質状が元 ないのに、その年質状が元 ないのに、その年質状が元 ないのに、その年質状が元 ないのに、その年質状が元 といふ飛龍浜りを示し、本年 の灌想敷は極く内輪に見積つ で大年の三朝増の百九十八萬 6といふから豪勢なものであるが、が るといふから豪勢なものであるが、が 18和六年 12八支通 18和六年 12八支通 18和六年 12八支通 18和六年 12八支通 18和六年 15八支通 18和六支 で本年は百萬通を突破するだ。 ちらと無想されてゐる。市民へ配達されるのが百萬通。 が送り出す年賀狀二百萬通。 ・ 長、本田郵便課長以下周員總 ・ 最、本田郵便課長以下周員總 ・ 最、本田郵便課長以下周員總 ・ 最、本田郵便課長以下周員總

伝れてしまつた友達から生き

きのふ神社で

献職東軍特務部職間貴志貴四 郡氏の一年祭は十四日午後四 時から新京神社でいともしめ 時から新京神社でいともしめ 時から新京神社でいともしめ 時から新京神社でいともしめ 時から新京神社でいともしめ で、満 別別人ら六十余名の参列で開 東軍を代表して原田大佐、満

徳久氏挨拶を述べ

岸本新キ

木

館主

百圓を貧民に

これ迄も度々こらした善行

舊習を打

年末年始虛禮廢

新京の兩團体で率先家

故貴志氏 0

五時すぎ終了

車 出發は十四 田東軍司令部附騎兵少佐尹相 別氏は今回龍山騎兵第十八聯 殿附に榮轉する事になり、廿四日午後四時發隆路赴任する 尹少佐は昭和六年蒲洲事變勃 をり宣興事務に機はり、大に なり宣興事務に機はり、大に

事ら朝鮮斑

場で 展態 二年の 戴馬に加へる 新京養馬倶樂部では十五日午

療法科を新

後に貴志氏生前の竹馬の友で埋事その他から弔電あり、最 りし日の思出にしたつたが、 会議それぞれ懐護臓に一同在 に対して田邊 川第一師園長その他の御供物 尾参謀長、橋本陸軍次官、神前には南関東軍司令官、 柳西

放送局の

鮮ァ洲本

留學中養母の死に遭ひその潰

ー夫人に育てられたが、日本ングピーチの富豪ピックスピ

脂に依つて遺産を願いだもの

割を占む:

高の飛躍振りは目覺しいもの があるが、同局十一月中にお ける各國語別並に滿洲語放送 時間及ひ回數は次の如くであ 全放送時間 ・

中職放送)

ンが十萬六百五十時間で 風五百七十四時間で 風五百七十四時間で の十六萬三百三十二 の十六萬三百三十二

共匪ミ激戰

マニア間

條約調印さる 居住通商航海

東畑中尉以下東畑中尉以下東畑中尉指揮の〇名の兵士は〇〇線の討伐に向つたが、十一日正午大荒溝附近にて優 ご名は輕傷を負ふに至つた去 歳り。都下兵士一名胸部賞通 のである。 職二時間の後之を撃退し なる共匪軍の関撃を受け、

右 宅收

詰重

牛乳全部健康證明付

三年收場

開口總務司長「ハイ

に義捐金 管下各小學校に對

に於ては (奉天職議)

風水害地

珠爾蘭、デアンジュン廟、ハ局坂本警佐、外數名と共に甘 政部轄口總務司長は當地警察通〕強ねて來海中であつた蒙 十一日午前九時自動車にてロンアルシャン方面観察の

博式書大改賀年贈

用帳

畵水 仙揚

中用白紙帳

記

3

本

通

初福曆用賀答

新新用用

式京各組

會議出席に 今期日中に勝來の筈である リムピツク

ク大會を東京で開始 四〇年の第十二回コ

勵志祉の女 北敦名入滿

電人

放送局

【奉天國通】

アナウンサ

用條件

論の朝鮮同胞は指く別れを惜 が人同胞の指導救済に献身的 が同少佐を藩父の如く慕ふ全 で同少佐を藩父の如く慕ふ全 遺したが在任三年四ヶ月、其の事務に置り、養多の功績を 百頭の馬を 抽酸を以て頭つこ

尹少佐榮轉

ピッ

7

ンレ 科ン に大發展 新設 吉田醫院更 ガ

んである

明年

出馬

の抽籤

が、今度更 が、今度更更

紫昌を極めてゐる。

く開院した吉田

新たに電話大九三九番が開通 新たに電話大九三九番が開通

馬車組合の電話

一號地の首都

ハルビン中學校

開校决定 明春四月

思い切り奉仕的投げた一石の大人気

賣

立ち處に揃ふ店豐に新入荷

吉野町二丁目

品

は細大洩さず

化し検害其の他開校費等につた中學校設立問題は離よ具体た中學校設立問題は離よ具体

年生八十名を入學せしめ、開校として來事四月より第一學 日本ルー

輸入組合加盟店

雜食和

德

II III II

藤田公使より外務省への京園通】十四日在ルーマ

\$

は十一日十七時四十

ば後て折衝中の

副島伯出發

豫定である 一、満 人 中等學校卒業の下に日本見學に行く事とな こ、日本人 専門學校卒業 一、満州に保證人を有する一、満洲に保證人を有する

便

利

放

商

品

發

行

しま

す

五.

景口 पां

念風級 各封品

花美記美高 力 ラ

ア寫式事

お家庭への氣のきいた。 調材 製料 正 拉拉 割弊 松鶴宗 品 液店 吹 獨 現金お買上に對し 雪特 主の 粗品進呈 人品

お 御注文は弊店へ 月 卸調和 小菓 費子洋 餅

き、情報を蒐集

大補後は職 がするもので がするもので

めたが、

大洋軒製菓所

18 店 務所向

大經路長政部附近目質の場所 領事館前八八 ●我五五四四番へ

临券付歲末大賣出中 物館は舞計、貴金馬、銀 م الدور 正 足 Z 通

だった。――『版その離脱は』

ならず豫防用として患者に投棄する向き次第に増大しつゝ最近東都の亳門醫にでウラルゴールを、ひとり治療用のみ

く使用法も頗る簡單にて安全なり。 やラルゴールは内容が粉末なれば洗練、注入。 ウラルゴールは内容が粉末なれば洗練、注入。

あるはウラルゴールの眞價を認識したる結果にて、

その獨

を 一丁版その旅游は ・ 一丁版をの旅游は

なは、お前さんの観さんとか。妹、

んとかいふあのお願さんに、

そ

「何とおつしゃいます」 「何とおつしゃいます」 「「何とおつしゃいます」 「原の関を見上げた。 「『鳥が、谷岡ふへ鳴きながら、『『かわたつてある。

には、此處は、屈鹿の腰れ集所し

画師丹後標のお話は、途中で

のう只のだではないと、粉へて居

短管 三本入(機防原、初寒深原、少女開用、) 一管 十本入(海子慢性及再發利試用品) 中管 十本入(海藍基、右に同じ)

同カク KIJ

附厶

ウラルゴールの種類と價格

かやない。まて、火心しなさい」

そつとん様つて、緑夜のやうに、

Miles No.

説明書進品

發賣元

田富本町三

話五

インキは

ライト

大場 小場 各種……

最新日本旗(上八八〇)

三七五社

どうしよう、でうしようと云ふのだけの野だ。(個が、知識さんを、

さら聞きなさんな、お味

度は、この地のうましたに、 陸路 「う

できる。形ったなけで、丸山とい

(A)

一部 一となの貼り、家屋敷鍋の頭まで、胸脈に失くしてしま だ、ある砂焼りのい ト ト かの知れた こつちは、たかの知れた たかの知れた ものは、感地つ張だから。向ふが 方に控えた御用商人、云はよ提近

をいます。 はいっとなり、 といっとので知ってのとなり、 といっとので知ってのとなり、 との話のでは、 こっちは二十勝、 の長子格で見ってのとなり、 との話の、 はいっという。 一般で知ってのとなり、 との話の、 はいっという。 はいっというにはいっという。 はいっというにはいっという。 はいっというにはいうにはいっというにはいっというにはいっというにはいっというにはいっというにはいっというにはいっというにはいっというにはいうにはいっというにはいうにはいっというにはいっというにはいっというにはいうにはいっというにはいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいいっというにはいい。 ふ青枝で、たくないりをやらかし あったが、二分金の腰発過ひと知って、総衣を着るまでになったが、気の差すときは、恐ろしいも

作、版本能馬、それに近身、東京

で砂振りを利かしてる。伊

そびに耽るし、苦田松素、高杉貴

ウラルゴールとは其の内容が殺菌力强大なる 銀劑に、極めて深達性に富む色素劑を、獨持の方 法に依り化學的に結合したる粉末を、溶解性の 性中に充填したるものなり。内容が粉末なるを 以て之を尿道に挿入すれば、洗滌、注入等の水 溶液の如く直ちに外部へ流出する事なく、尿道 粘膜に平等に分布密着したるまり、徐々に溶解 もつり、大の放尿時まで數時間浸潤作用を營む。 故に其の殺菌力は、粘膜細胞組織下の淋菌にま で深達し、故に始めて根本的治療の目的に合致 し他の薬品、療法と全然相違せるウラルゴール の獨特性を發揮するものなり。



米

佛

旅行は、あじあ…

靴はタ

ケヤで!!!

ルなり。

B

験各位の検討を切望す。特の効力、簡易の使用法、低廉の價格は淋疾治療 二圓五〇〇 〇圓七五 三國〇〇 新京三金町

は本人來談あれ特に優遇す

優秀なる甲皮士採用希望者

如し。如果を摘録すれば凡そ次のこの長時間の連續的殺菌作用に

木

慢性或は再發にて數ケ月――

數本にて良し。一四日なれば短管

短管一本にて良し。



それ以上の消費は濫費です

一罐の使用量は約一ヶ月强

散亂を防ぐためです





高級品

るます 各種豊富に取揃へて *******

れー 臭ひー 食慾の不進し

の喫煙から來る

口中の荒

輝かします

スモカは過度

れますそして喫煙家ならず

とも誰もの歯を純な白さに

へば一の黒いヤニがちき取

協磨です 故にスモカを使

スモカは主として喫煙家の

ボッテヤンジョウチャンの

それを防いて口腔を常に正

しい状態に置きますスモカ

の粉末には適度の潤ひを與

へてありますそれは無駄な

ラアニ店 郷品粧化草類





